

歩きたくなるまち・滞在したくなるまちにするため学生たちが奮闘！

静岡理科大学 田井ラボメンバー

令和8年2月28日（土）、交流プラザにて静岡理科大学建築学科田井研究室の学生が成果発表シンポジウムを開催しました。シンポジウムでは、エキキタエリアの底心地や魅力をUPさせるデザイン提案に向け、学生たちが半年間行ってきたフィールドワークの成果を発表しました。

リサーチチームでは、複数回にわたるまち歩きや地域住民・商店主との会話、文献等から得られた情報をもとに抽出した、エキキタエリアの歴史や特色、課題等の分析結果を報告。続くデザインチームでは、リサーチ結果を受けて独自に考案した、まちなかの魅力をさらにUPさせるアイテムやデザインについて、試作品や模型を使って説明を行いました。

学生から提案された数々のユニークなアイデアに対し、参加者からは実現の可能性や使い勝手に関するさまざまな質問や意見がありました。静岡理科大学との連携事業は、令和8年度も引き続き実施していきます。学生たちの今後の活動について、エキキタ通信でも特集する予定ですので、続報をお待ちください！

3/1～3/7 成果発表会を開催しました！

学生達のアイデアを紹介！

シンポジウムで発表した成果物を、富士本町の池田屋ビルにて期間限定で一般公開しました！



富士駅北口のリニューアル工事に伴い、令和8年6月頃から北口エレベーターの取り壊しを予定しています。北口階段のご利用が困難な場合は、お手数ですが南口エレベーターをご利用いただきますようお願いいたします。

これに伴い、タクシーによる北口⇄南口間の無料送迎サービスを開始します。

ご利用方法は、富士駅北口(南口)のタクシー乗り場に、運転手に「富士駅南口(北口)まで」とお伝えください。

北口エレベーターの停止日時や無料送迎タクシーの運行開始日などの詳細は、ウェブサイトを随時更新していく予定です。

ウェブサイトはこちら



北口階段のご利用が困難な方は無料タクシーをご利用ください。

発行：富士市 市街地整備課 TEL:0545-55-2797 MAIL:to-shigaichi@div.city.fuji.shizuoka.jp

富士駅北口リニューアルプロジェクトの現在

現在、富士駅北口で進んでいる2つの大きなハード整備事業。それぞれの事業ってイマどうなってるの？ 令和8年4月時点の最新情報をお届けします！

1 市街地再開発事業（施行者：富士駅北口第一地区市街地再開発組合）



どんな事業？ 富士駅北口の北側敷地で、再開発組合が施行主体となり、街区の再編により道路形態を見直すとともに建物を取り壊し、住宅・店舗・立体駐車場・専門学校・テラス広場等を整備します。建物の配置を工夫することで、駅前からの富士山眺望を実現します。

■ 現在の状況について

今はどんなことをやっているの？

令和7年12月から、既存建物の取り壊しが始まりました。令和8年秋頃から、建築工事に着手する予定です。

どんなお店が入るの？

再開発組合が、誘致する業種・店舗等を検討しています。特に市民の皆さまから要望が多い食品スーパーについては、組合と市が連携し、誘致活動を始めています。

住宅の状況は？

事業協力者となっている静岡鉄道とミサワホームがマンションの販売開始に向けて準備を進めています。

立体駐車場の状況は？

一般利用者とマンション住民が利用する約230台の立体駐車場を整備します。運用方法など検討を進めています。

どんな専門学校が入るの？

学校法人東洋育英会が、救急救命士を養成する専門学校を開校予定です。令和12年4月の開校に向けて準備を進めています。

テラスはどのようなもの？

テラス広場を設けることで、駅からの富士山眺望を確保しています。芝生広場や滞在空間を設けます。



いつ完成するの？

令和11年度の完成を予定しています。



2 駅前広場整備事業（施行者：富士市）



どんな事業？ 富士駅北口の駅前敷地で、駅前の利便性向上や賑わい創出を図るため、駅前広場（ロータリー）・デッキの配置を見直すとともに、カフェやものづくりSTEAMラボ、キッズスペースなどが入る駅前広場施設を整備する事業です。富士駅の改札階に直結し、北側に建設される再開発ビルとデッキで接続することで、駅前の回遊性・滞在性をアップします。

■ 駅前広場（ロータリーについて）

今はどんなことをやっているの？

令和7年8月からデッキの解体を始めており、引き続き令和8年度も駅前広場の解体工事を進めていきます。

一般車乗降場や駅送迎待機場は？

一般車乗降場は8台分を計画しています。待機場は15台分を計画しており、一定時間を無料とする運用を予定しています。

バス・タクシー乗降場は？

バス4台、タクシー4台を計画しています。建物下に配置したり、屋根を設置することで、雨に濡れずに乗り降りができる計画です。

デッキはどのような？

公益施設と再開発ビルをつなぐ屋根付きデッキを新たに整備します。

■ 公益施設について

今はどんなことをやっているの？

実施設計が令和7年度に完了しました。また、令和8年度中に開館時間など、施設運営面についても決定する予定です。

ブック＆カフェってなに？

ドリンクを購入しなくても利用できるフリースペースです。館内閲覧書架を約8,000冊設置予定です。待合スペースと読書スペースとして活用予定です。

チャレンジショップってなに？

将来、起業を目指す事業チャレンジャーが一定期間、試験的に出店できるスペースです。

スタジオ＆ワークスペースってなに？

勉強や仕事に利用できるスペースです。電源のある席なども設置予定です。

ものづくりSTEAMラボってなに？

3Dプリンターやレーザーカッターなどを設置予定であり、利用者が自由にものづくり体験ができるスペースです。

いつオープンするの？

令和12年度のオープンを予定しています。